

## さんの口腔機能の向上計画

わたしのゴール

--

ゴールに向かう 身近な目標	目標達成のための具体的計画	実施期間 評価予定

実行や支援にあたって、注意することなど

--

利用者同意サイン		続柄	
----------	--	----	--

計画作成者： \_\_\_\_\_

職種（ 言語聴覚士・ 歯科衛生士・ 看護職員）

初回作成日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

作成(変更)日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月

口腔機能アセスメント表

実施前：平成 年 月 日		記入者名	
記入年月日			
実施後：平成 年 月 日			
氏名 (男女)		明治・大正・昭和 年 月 日生 歳	
口の中の状況や本人・家族の希望		評価	
食事に関する課題		問 NO	実 施 モ ニ タ 実 施
Q	固いものが食べられる		1
O	むせ		2
L	口の渴き		3
	表情の豊かさ		4
			1
		5 4 3 2 1	
口	口腔乾燥	1 舌の上に唾液がある 0 舌の上に唾液がなく乾いている	5
腔	口臭	2 ない 1 多少ある 0 ある	6
内	歯・義歯の清掃状態	1 良好 0 不良	7
評	歯磨きの回数	2 2回以上(夕食後磨く) 1 2回以上 0 1回以下	8
価	上肢の動き	2 両方できる 1 片方できる 0 両方できない	9
咀	噛める歯(義歯を含む)	2 両方の奥歯 1 片方の奥歯 0 奥歯で噛めない	10
嚼	噛める食品レベル	1 ピーナッツ 2 堅焼きせんべい 3 たくあん 4 ピフテキ 5 フランスパン 6 酢だこ 7 貝柱の干し物 8 するめ 9 らっきょう 10 ちくわ 11 イカの刺身 12 こんにやく 13 ご飯 14 ウナギの蒲焼き 15 マグロの刺身	11
機	噛むときの痛みの有無	2 ない 1 時々ある 0 ある	12
能	嚥 発音 バタカ	2 10回以上(回) 1 7~9回 0 6回以下	13
評	舌の動き 前後	2 口唇より1cm以上でる 1 口唇をなめれる 0 出せない	14
	左右	2 左右両方できる 1 片方だけできる 0 できない	15
	上	上顎前歯の裏側に舌の先をつける： 2 指2本分口を空けてつく 1 指1本分口を空けてつく 0 つかない	16
	頬のふくらまし	2 左右同じように膨らませる 1 片方のみ 0 できない	17
	食事中のむせ	2 ない 1 時々ある 0 いつもむせる	18
	ぶくぶくうがい	2 できる 1 不十分 0 できない	19
	唾液嚥下(30秒間)	2 3回以上(回) 1 1~2回 0 0回	20
備 考			

# 口腔ケア研修会

in 北九州 平成21年8月29日

(社)福岡県歯科衛生士会  
カ久 生子

## 口腔ケアの効果

- ・感染予防
- ・口腔機能の維持・回復
- ・全身の健康の維持・回復
- ・および社会性の回復

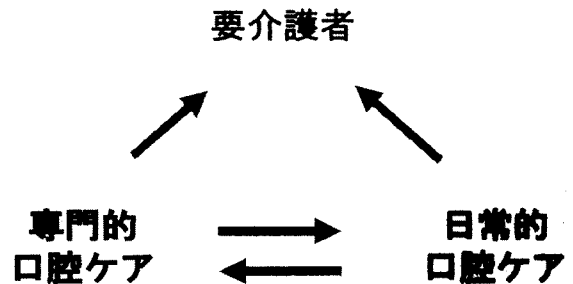


QOLの向上・介護負担の軽減

## 歯科衛生士による「専門的口腔ケア」とは 口腔リハビリ

- ・急性期から積極的に行う(唾液腺マッサージ等を行い、口腔内保湿につとめる⇒肺炎予防)
- ・口腔清拭でなく口腔リハビリという観点で行う
- ・手技を統一する(手順・マニュアル等を統一し、わかるようにしておく)
- ・係わる全てのスタッフ・家族が同じ認識で行う
- ・患者のデマンド(要求)に応える
- ・1回にかかる時間は短く、回数を多く行う
- ・行事化したものではなく、日常的なものとして継続できるものを

長崎リハビリテーション病院 古川歯科衛生士



## 対象者を知る

- ・対象者の把握(アセスメント)
- ・全身状況
- ・精神状態
- ・心理的問題
- ・生活環境 家族関係
- ・介護状況

## 対象者の全身状況は？

- ・原疾患と併存症及び感染症
- ・ADL(自立度・認知度・障害度麻痺等)
- ・バイタル  
(体温・呼吸・心拍数・酸素飽和度等)
- ・服薬
- ・栄養摂取内容(経口・経管栄養・絶食等)
- ・コミュニケーション状況
- ・その他

## 対象者の家族との コミュニケーション

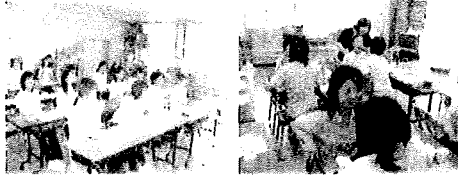
- ・介護の状況
- ・家族関係
- ・統一した手技

## スタッフ間の コミュニケーション

- ・情報の共有
- ・対象者との係わり
- ・統一した手技等

## 施設における口腔ケアの進め方

- ◆ 歯科の担当者を決めておく
- ◆ 職員を対象とした研修会を行なう
- ◆ 定期的に口腔ケアの成果を評価する



## 口腔ケアの実際

### ケアする時の対応

- ◆ 何事も説明しながらする。(実況中継)
- ◆ 見下ろさない。同じ目線で正面から話しかける。
- ◆ 子供のように話しかけるのではなく、年長者として対応する。
- ◆ 相手を否定しない。
- ◆ 理解できない時は、目の前でしてみせる。

### 声かけをします

お口のケアをすることを知らせます。

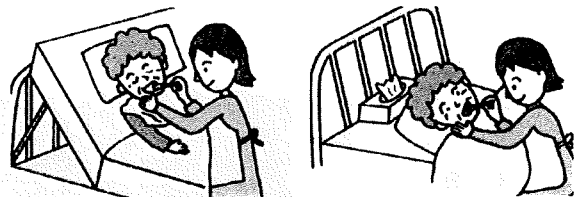
「うがいをしますよ」  
「口の中をきれいにしますよ」  
と、本人に声をかけましょう。



ビックリ!!

### 体位を整えます

安全で安楽な姿勢で



※座位や、半座位は、誤嚥しにくい安全な体位とされていますが、口腔ケアを実施する場合には、さらに横向きにして、頭部をやや前屈した状態にすると、誤嚥がふせげます。

## 口腔における加齢変化

- 1 残存歯の減少
- 2 顎骨の吸収
- 3 顎関節の形態変化
- 4 脱臼
- 5 開口障害
- 6 口腔の痛み
- 7 腫れ
- 8 歯肉出血・排膿
- 9 舌苔



## 食べること 歯を磨くこと

- 1 食事であることを認知する。
- 2 スプーン(箸)を持つ
- 3 それで食物をすくいとる(はさむ)
- 4 口に運ぶため腕を上げる
- 5 手首をねじる



歯ブラシで歯を磨く動作によく似ている  
歯ブラシを持って口に運ぶことがリハビリになる

## 口腔ケアの基本手順

- 1 ケアをすることをお知らせする
- 2 体位を整える(安全で疲れにくい体位)  
洗面所に移動できるなら、なるべく移動して行う
- 3 道具の準備
- 4 粘膜清掃:うがいやスポンジブラシ  
歯面清掃:歯ブラシ・ワンタフトブラシ  
歯間清掃:歯間ブラシ・デンタルフロス
- 5 機能訓練(口唇・頬・舌等)  
マッサージ・ストレッチ  
体操:頬の膨らまし・舌を動かす等

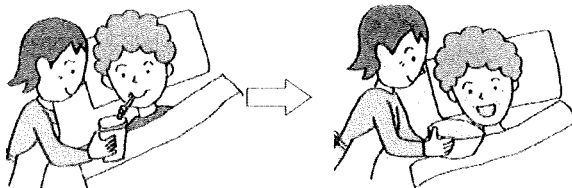
## 頭を固定します



可能ならば、  
「後ろから頭を抱えるように」  
行なうとやりやすい

※片側に麻痺のある場合は、  
麻痺のない側を下にすることで、  
誤嚥を防ぎます。

## 最初ほうがいから



コップや吸い飲み、ストローなどをつかって口  
に含み、口を閉じてブクブクします。

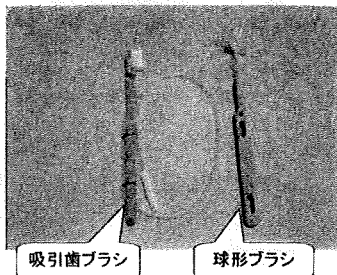
## 歯磨きを

## うがいの時の注意点

- 麻痺がある時、唇をしっかり閉じることができない場合は指で軽く押さえる。
- 麻痺側に食渣が残りやすく、本人も気が付きにくいことがあるので、注意する。
- 途中でむせたり、頬がうまく動かない時はスポンジブラシでの清拭をお勧めします。
- うがい途中の誤嚥を防ぐために、上体を少し前に倒し、顎を引いて行いましょう。

## 洗口介助グッズ

- らくのみ
- ガーグルベース
- シリンジと吸引機
- 吸引歯ブラシ
- 球形ブラシ
- (クルリーナ)



吸引歯ブラシ

球形ブラシ

## 洗口（うがい）

口唇の筋訓練になります  
アッププの練習や、空気でブクブクうがいの練習をするのもよいでしょう

## ぶくぶくうがい



- \* 口唇をきちんと閉じる
- \* のどをきちんと閉鎖する
- \* 呼吸をコントロールする
- \* 頬をしっかりと動かす

毎食後のぶくぶくうがいは、  
お口のリハビリの大切な要素の1つ！

## うがい不可時の対処法

- 歯磨剤は使用しない
- 食物残渣の除去方法
- ① 歯ブラシのみの歯磨きを行う
- ② 薬理効果や爽快感が必要な場合、洗口液等をコップの水に数滴垂らす
- ③ スポンジブラシ・ガーゼ等で拭き取る
- 歯ブラシを浸しながら使用する

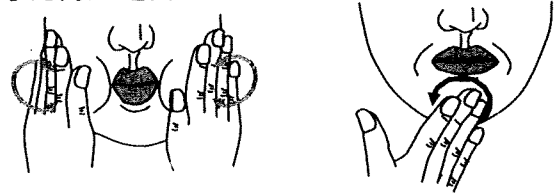
## タッチングと リラクゼーション 脱感作

## 脱感作（口腔ケアの準備）

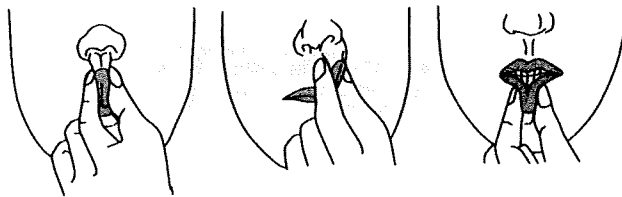
- 声掛け
- 肩、顎、顔面にやさしくタッチング
- 口唇周囲のマッサージ
- 口唇の力が抜けたら、口角から指を入れる
- 頬をふくらませる様に、上下、左右にのぼす

## お口を開けづらい方へのアプローチ （開けてくれない方）

- 必ず声かけをしながらアプローチします。
- お口を開けなくても出来る外側から磨き、機嫌がよいときに再度アプローチしてみる。
- また、お口を開けないのも、意思表示です。

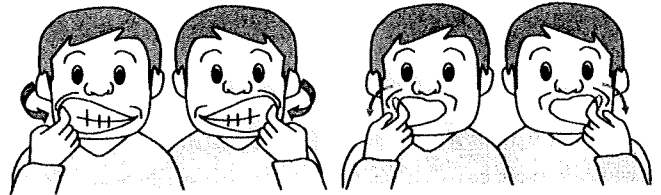


### 口腔周囲へのアプローチ、口唇つまみ



- 指の力を均等に  
して持ち上げる
- 上唇左側と右側  
のつまみを交互  
に行なう
- 左右同じような  
厚みになるよう  
につまむ

### 頬粘膜のマッサージの仕方



- 口角から人指し指を口の中に入れて、指の腹で頬の内側を奥から手前に向けてマッサージする。
- 頬を外に押し広げるように、しながら、上から下へマッサージする。

## ケアの道具類

- \* スポンジブラシ
- \* 歯ブラシ
- \* タフトブラシ
- \* 歯間ブラシ
- \* フロス
- \* 保湿剤
- \* 義歯用ブラシ

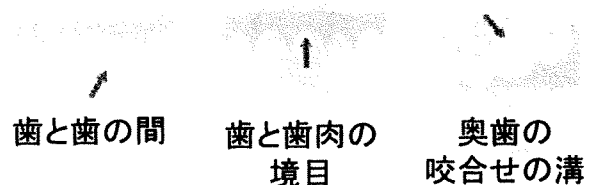
## フラッシング 歯ブラシ

## 歯磨き時の注意点

- 口腔内を観察する
- 口腔内を確認しながら行う
- 心地よい歯磨き（痛みのない）を行う
- 歯牙がある場合必ず歯ブラシを使う
- リハビリ、自立の意味でまず本人に磨いてもらい出来ていないところを、手助けする。
- 義歯の取り外しもなるべく自身でしてもらう
- 介助者が磨く時は、声かけしながら、力を入れないようにアドバイスする。

## 磨きにくい所

## むし歯になりやすい所



歯と歯の間

歯と歯肉の境目

奥歯の咬合せの溝

## 歯ブラシ選びのポイント

1. 毛先（刷毛面）は小さめ
2. 毛（刷毛）は軟らかめ
3. 柄はやや大きめ

## 歯ブラシの使い方の原則

- 歯ブラシは軽く持つ→握りこまない
  - 動きやすく小さく動かせる
- 力を入れないで歯ブラシを当てる
  - 毛先が歯に当たるときに毛が寝ない
  - 歯ブラシは毛先が一番効率よく歯垢を落とす
- 小さく動かす
  - 目安は一箇所につき20回くらい動かす



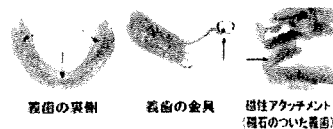
フラッシング  
ワンタフトブラシ

その他の清掃用具  
歯間ブラシ・フロス

## 義歯のていれ

## 義歯の清掃について

特に汚れやすい場所を  
念入りに清掃しましょう！



●義歯用ブラシや歯ブラシでこする。



義歯を外してこまなくしっかりとすり洗いしてください。

## 義歯の清掃について

●義歯を落として破損したり、排水口に流さないように、水を張った洗面器などの上で洗きましょう。



●洗淨剤で洗う

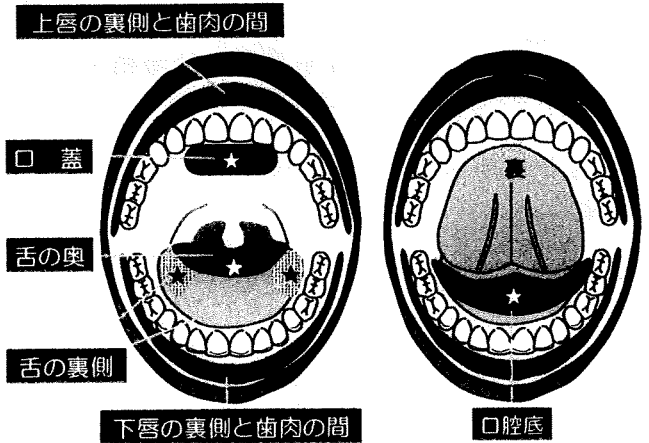
●軽い力で磨きましょう。  
あまり力をいれすぎると、義歯に傷をつけるばかりでなく、細菌が付着しやすくなります。



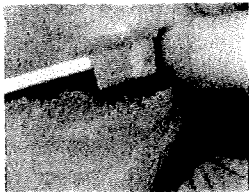
義歯を清潔に保つため、洗淨剤の使用が効果的です。

## 粘膜清掃

## 食べ物が残りやすい場所



## スポンジブラシの使い方



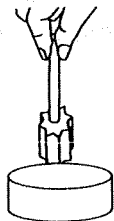
### スポンジブラシ

自己実習

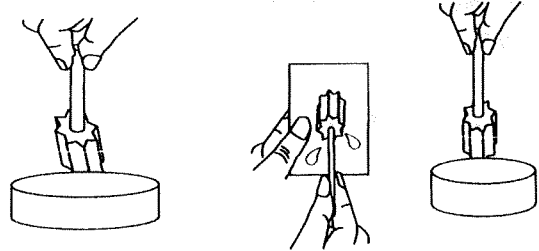
- スポンジブラシを乾燥したまま使ってみよう
- スポンジを絞って使ってみよう
- スポンジの絞らずに使ってみよう
- 口腔前庭→頬→口蓋→舌→舌下

①コップに水を入れ、スポンジを水の中で2~3回、絞るようにもみほぐし柔らかくする。

②スポンジブラシを絞る。



③濡れた指をペーパータオルで拭き、スポンジブラシもペーパータオルでしっかり、残っている水分を取り除く。

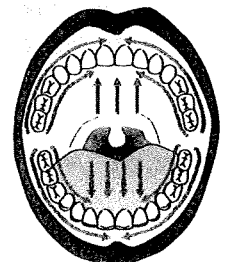


④まず、口唇をパッティングする。(口腔ケア開始の合図と同時に、口唇に潤いを与える効果がある)

⑤口蓋と舌は、分泌物が乾燥して付着している場合が多く、他の箇所をケアする合間に、毎回パッティングをする。

⑥口蓋の表・裏側の粘膜、舌、口蓋を清掃する。

⑦臼歯部(奥)から前歯部(手前)へ、スポンジブラシを少し回転させるようにして清掃する。

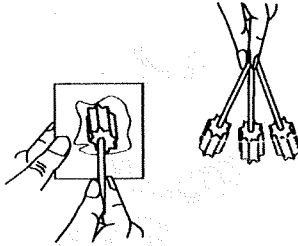




⑧口腔内を1箇所ケアし、終わる毎に、スポンジブラシに付いた食物残渣や分泌物をペーパータオルで拭き取る。

⑨コップの水の中で、スポンジブラシを洗い、絞る。

⑩繰り返す。



## 実習

### 今日の実習の手順

- 1 脱感作の実習  
相互実習
- 2 スポンジブラシで粘膜ケア  
各自実習と相互実習
- 3 歯ブラシとワンタフトブラシの実習  
相互実習
- 4 歯間ブラシとデンタルフロスの実習  
相互実習
- 5 ガムラビング 唾液線マッサージ  
相互実習

### 脱感作

相互実習

- ・ 声掛け
- ・ 肩、顎、顔面にやさしくタッチング
- ・ 口唇周囲のマッサージ
- ・ 口唇の力が抜けたら、口角から指を入れる
- ・ 頬をふくらませる様に、上下、左右にのばす

### 歯ブラシ・タフトブラシ・フロス

- ・ 歯ブラシを使い下顎舌側歯頸部を磨く。
- ・ 歯ブラシで、最後臼歯部遠心を磨く。
- ・ タフトブラシを使い下顎舌側歯頸部を磨く。
- ・ タフトブラシを使い最後臼歯部遠心を磨く。
- ・ フロッシング

### 準備物の確認

- ・ 清掃道具: スポンジブラシ・歯ブラシ  
・ ワンタフトブラシ・歯間ブラシ・フロス
- ・ 紙コップ: 4個 (スポンジ用・うがい用・吐き出し用)  
3つのコップに水を半分入れる
- ・ グローブ: 1組 (自分に合ったサイズSML)
- ・ ペーパータオル: 3, 4枚/人
- ・ 手鏡・紙エプロン

### スポンジブラシ

相互実習: クッキーを1枚食べる

- ・ 相手の口腔粘膜を清掃しましょう
- ・ 口腔前庭→頬→口蓋→舌→舌下

### 歯肉マッサージ (ガムラビング)

- ・ 口腔内を上下左右4等分し、前歯から臼歯に向かってリズムカルに圧迫する
- ・ 指で圧迫しながら動かす。  
前⇒臼歯へ  
戻す時は指を浮かせる。

## 【歯科衛生士バンク事業】


1. バンク登録のお願い
2. 研修会受講者への送付物
  - イ) 送付書
  - ロ) 口腔機能向上サービス見学会案内
  - ハ) 求職票
  - ニ) お役立ち情報1・2
3. 見学会
  - イ) 実施要領
  - ロ) 見学会風景（写真）
  - ハ) 参加者アンケート内容
  - ニ) アンケート結果
4. 求職者について

# 「在宅歯科衛生士活用事業」登録のお願い

歯科衛生士免許が眠っている方、ぜひ登録を！

登録するとこんなメリットが...

- いろいろな研修会の案内
- 就職に役立つ研修会に参加
- 就職情報の提供



## 新規登録票

平成 年 月 日受付

*ふりがな						
*氏名	(旧姓 )	生年月日	昭和 平成	年	月	日生
*現住所	〒					
連絡先	TEL E-mail	FAX	出身学校名	年卒業		
免許取得年月日	昭和 平成	年	月	日	最終離職年	
歯科衛生士籍	No.					
就職状況	現在歯科衛生士として就業していますか？ 1 就業している（常勤・非常勤） 2 就業していない					

福岡県歯科衛生士会在宅歯科衛生士活用事業

問い合わせ先 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-43 福岡県歯科医師会館内  
 (社) 福岡県歯科衛生士会 歯科衛生士無料職業紹介所  
 TEL/FAX 092-741-9036

介護施設、介護予防サービスへの就業に関するお知らせとお願い

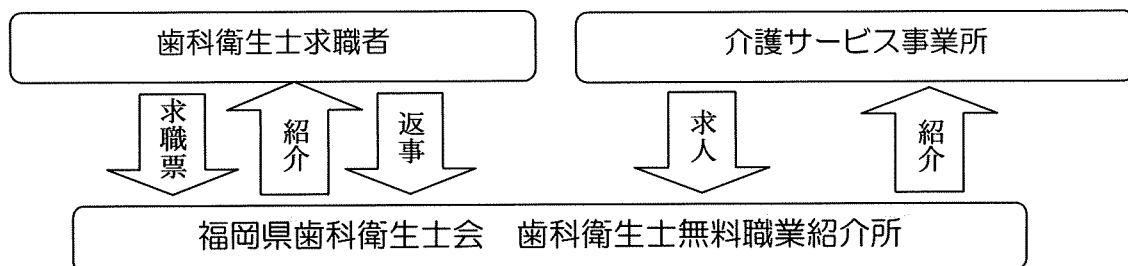
平素より福岡県歯科衛生士会の活動へのご協力をいただきまして感謝いたします。  
この郵送物は下記の方々へお送りしております。

- ◇平成21年度の口腔ケア研修の受講者
- ◇口腔ケアリーダー研修修了者
- ◇日本歯科衛生士会認定歯科衛生士
- ◇福岡医療短大主催の学び直し研修の受講者

このたび福岡県歯科衛生士会では厚生科学研究「口腔関連介護サービスに係る研究」の一部として、口腔機能向上のための人材育成、人材登録、人材紹介のモデル事業を行っています。口腔ケア研修を受けた方をバンク登録し、就業を希望される方には求職票を出していただき就業へつなげていくための事業です。

そこで今回は、事業所からの求人があったときに備えて求職者登録を行います。ご希望の方は同封の求職票にご記入のうえ福岡県歯科衛生士会へFAXまたは郵送してください。

ご希望に合った求人があった時に、無料職業紹介所よりご連絡いたします。就業ご希望の方は求職票を提出してください。



- \* 今回の求職票は次回（平成22年度の6月ごろ）求職票を更新するまで有効とします。
- \* 事業所・施設からの求人への対応となりますので、時期や求人数は不明です
- \* 施設での口腔機能向上サービスの実施を見学ご希望の方はご連絡ください。（詳細裏面）

同時に介護支援事業者に対して、歯科衛生士を活用することで、高齢者の口腔機能が維持・向上できることをアピールし、サービス導入の後押しを行い、口腔機能向上の効果を理解していただくために次の事業を行っています。

- ① 高齢者施設の入所者の方々の口腔ケアを推進するために、施設を支援するための口腔機能維持管理推進事業。
- ② 通所で行う口腔機能向上を普及するために、事業所へのパンフレットの送付やアンケートなど。

尚、改正になりました口腔機能向上の内容や新しく施設への加算として始まった口腔機能維持管理加算の情報につきましても同封の資料を参考にしてください。

## 口腔機能向上サービス見学ツアー実施要領

実施時期；平成22年2月ごろ

実施施設；ふれあいの園デイサービスセンター

住所 久留米市城島町上青木 165 番地

申込資格；求人票を提出した方

上記施設まで、ご自分で来ることができる方

申込方法；求職票の見学申込書に記入し、福岡県歯科衛生士会に送り返す。

※ 見学者の人数は制限がありますので申込は先着順とさせていただきます。

※ 詳細につきましては申し込み後にお伝えいたします。

## 見学申込書

名前	
住所	
電話 FAX	
連絡先	日程の調整など連絡が10:00～17:00にできる連絡先を教えてください  携帯 ・ 上記の電話 ・ 上記のFAX ・ 職場 ・ その他

(社) 福岡県歯科衛生士会 無料職業紹介所

〒801-0041 福岡市中央区大名1丁目12-43 福岡県歯科医師会館内

TEL・FAX 送信先 092-741-9036

申し込み締め切り 1月18日

# 求職票

## 介護施設用

(※は記入しないで下さい)

※求職番号

※受付日 平成 年 月 日		※在宅登録番号		※受付者	
氏名 (ふりがな)				TEL	— —
	昭和・平成 年 月 日生			FAX	— —
現住所		(〒 )			
歯科衛生士 免許	[登録年月日]		[登録番号]		
その他の 免許・資格					
希望条件	就業形態	1. 常勤 2. パート 3. 日雇い：週に( )日			
	業務内容	1. 介護予防 2. 口腔ケア 3. その他( )			
	賃金	1.常勤：月給( )円 2.パート：時給( )円 日給( )円 3.日雇い：時給( )円 日給( )円			
	就業地域	(市区町村単位で具体的にご記入下さい)			
求人情報	1. 郵送希望 2. FAX希望 3. その他( )				
略歴	出身校				
	職歴及び勤務年数				
	1. _____				年
2. _____				年	
3. _____				年	
経験年数	1. 施設等( )年		2. 口腔ケア( )年		3. 高齢者( )年
	4. 集団指導( )年		5. その他( )		
アピール ポイント					
研修会受講 履歴	該当する項目に印を入れてください。 ・DH会口腔ケアリーダー研修 ・DH会口腔ケア研修(講義)・(実技) ・その他口腔ケア研修(講義・ケアプラン・ケア実技) ・認定歯科衛生士				

※ここに記載された内容は、歯科衛生士の職業紹介以外のことには使用しません。

## 口腔機能向上マニュアル改訂版

### 1. 口腔機能向上の意義

【口腔機能向上の効果】高齢者がおいしく、楽しく安全な食生活を営むこと

口腔機能向上を実施することにより科学的に論証されていること

- ① 食べる楽しみを得ることから生活意欲の高揚がはかれる
- ② 会話、笑顔がはずみ、社会参加が継続する
- ③ 自立した生活と日常生活動作の維持、向上がはかれる
- ④ 低栄養、脱水が予防できる
- ⑤ 誤嚥、肺炎、窒息の予防ができる
- ⑥ 口腔内の崩壊（むし歯、歯周病、義歯不適合）が止まる
- ⑦ 経口摂取の質と量が高まる

### 2. 介護予防一般高齢者

対象者	65歳以上のすべての高齢者
事業内容	口腔機能向上に関する普及啓発
施策	正しい知識と技術、意義の普及・啓発のための健康教室
専門職の役割	講演会等による健康教育

### 3. 介護予防特定高齢者

対象者	65歳以上の口腔機能の低下のおそれがある高齢者
	①基本チェックリスト13・14・15のうち2項目以上に該当する
	②視診により口腔内の衛生状態に問題を確認
	③反復唾液嚥下テストで3回未満
事業内容	① 事前アセスメント ②個別サービス計画の立案
専門職の役割	③ 個別サービス計画の説明と同意 ④事後アセスメント
	⑤ 地域包括センターへの報告
評価期間	3月に1回

### 4. 新予防給付

対象者	要支援1,2の高齢者で口腔機能の低下している者又はおそれのある者
	①認定調査票の嚥下、食事摂取、口腔清掃のいずれかで1以外に該当
	②基本チェックリスト13・14・15のうち2項目以上が1に該当する
	③その他、口腔機能の低下している者、又はおそれのある者
事業内容	① 事前アセスメント ②口腔機能向上の指導管理計画作成
専門職の役割	③サービス担当者会議開催 ④本人または家族の同意
	⑤サービスの提供開始 ⑥改善状態等の把握
	⑦モニタリング ⑧事後アセスメント
	⑨報告

## 口腔機能維持管理加算における歯科衛生士の役割

2009年4月の介護保険改正により、口腔機能維持管理加算（30単位/月）が新設されました。これは介護保険施設（介護療養型施設を含む）において、歯科医師または歯科医師の指示を受けた歯科衛生士による指導のもと、施設職員が入所者に口腔ケアを実施した際に加算できるというものです。

### 「口腔機能維持管理加算」算定基準

介護保険施設において、介護職員が入所者に対して計画的な口腔ケアを行うことができるよう、歯科医師又は歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が、当該施設の介護職員に対して、入所者の口腔ケアに係る技術的助言及び指導等を行う場合に評価を行う。

#### 算定要件

1. 介護老人保健施設、介護老人保健施設又は介護療養型医療施設であり、歯科医師又は歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が当該施設の介護職員に対して、入所者の口腔ケアに係る技術的助言及び指導を月1回行っていること。
2. 当該施設において、入所者の口腔ケア・マネジメントに係る計画が作成されており、1. に掲げる歯科医師又は歯科衛生士がその計画の作成にあたり助言及び指導を行っていること。

### 施設と歯科医師および歯科衛生士との連携

#### 施設が行うこと

##### 口腔ケア・マネジメント計画の作成

- ・ 課題 ・ 実施目標
- ・ 具体的方策 ・ 留意事項
- ・ 歯科医療機関との連携の状況

##### 口腔ケアの推進

- ・ 個人の口腔ケアプランに基づいた適切な口腔ケアの実施
- ・ 実施する人員と時間の確保
- ・ 口腔ケア用具の確保や使用法
- ・ 口腔ケア実施時の安全確保
- ・ 専門的口腔ケアの実施に対する配慮

##### 職員の知識・技術の習得及び向上

- ・ 職員研修会の開催
- ・ 定期的な勉強会・症例検討会の開催
- ・ 口腔ケアリーダー職員の創設

#### 歯科衛生士が行うこと

##### 口腔ケアに係る技術的助言・指導

- \* 歯科医師の指示を受けて行う
- \* 必ず指導書の作成が必要  
(次ページに参考書式あり)
- \* 月に1回以上行う
- \* 訪問歯科衛生指導の実施時間以外の時間帯に行う

##### 口腔ケア・マネジメント計画への助言・指導

##### 施設に勤務する歯科衛生士の場合

- \* 必ず歯科医師の指示を受ける。診療行為ではなく施設に合った口腔ケア・マネジメントを行う上での簡単な指示



## 歯科医師・歯科衛生士が行う助言内容

### 【口腔内状態の評価方法】

- ・入所者全員の口腔状況の調査・把握
- ・入所者一人ひとりの口腔ケアプランの策定または必要度評価

### 【適切な口腔ケアの手技】

- ・正しい口腔ケアの方法・知識
- ・口腔ケア用具の正しい使用方法
- ・個人の状況に合わせた口腔ケア方法

### 【口腔ケアに必要な物品整備の留意点】

- ・口腔ケア用品の管理法
- ・口腔ケア用具の十分な確保
- ・新しい用具の試用や購入の検討

### 【口腔ケアに伴うリスク管理】

- ・口腔ケア実施時に遭遇する危険の認識
- ・口腔ケア実施時の安全確保

### 【日常的口腔ケアのために必要な事項】

- ・職員研修
- ・定期的な勉強会・症例検討会

### 参考書式

施設口腔ケア・マネジメント計画書		施設名	年 月 日
当施設における口腔ケア推進のための目標			
当施設における口腔ケアの実施目標			
口腔ケアを推進するための具体的方策		留意事項	
関係医療機関との連携状況	連携先機関	担当者	
連携内容の要約			
その他			

施設口腔ケア・マネジメント計画書

施設口腔ケア・マネジメント計画書		平成 年 月 日
口腔機能維持管理にかかわる助言内容		
施設名		
<input type="checkbox"/> 口腔内状態の評価方法 <input type="checkbox"/> 適切な口腔ケアの手技 <input type="checkbox"/> 口腔ケアに必要な物品整備の留意点 <input type="checkbox"/> 口腔ケアに伴うリスク管理 <input type="checkbox"/> 施設において日常的な口腔ケアの実施にあたり必要と思われる事項		
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; width: 100%; height: 100%;"></div>		

口腔機能維持管理にかかわる助言用紙

### 参考資料

- 1) 日本慢性期医療協会：口腔機能維持管理加算 算定マニュアル  
[www.shimane-da.or.jp](http://www.shimane-da.or.jp)（参考書式のダウンロードが可能です）
- 2) 和光堂株式会社：活用しましょう！口腔機能維持管理加算  
[www.wakodo.co.jp](http://www.wakodo.co.jp)

2010年1月22日

関係者各位

福岡県歯科衛生士会 無料職業紹介所  
モデル事業施設見学会 窓口 天本 和子

## 「ふれあいの園デイサービスセンター」見学会要綱

見学会の日程が決定いたしましたので、お知らせいたします。

当日は、ふれあいの園デイサービスセンター前に9時50分に集合してください。駐車場が施設敷地内にありますので、自家用車をご利用ください。

事前にお尋ねなどがありましたら、天本（09071639891）までご連絡ください。また、当日の緊急連絡は、現場担当歯科衛生士にお願いします。

1. 準備品 エプロン・ナースシューズ 各自昼食とお茶は持参ください。

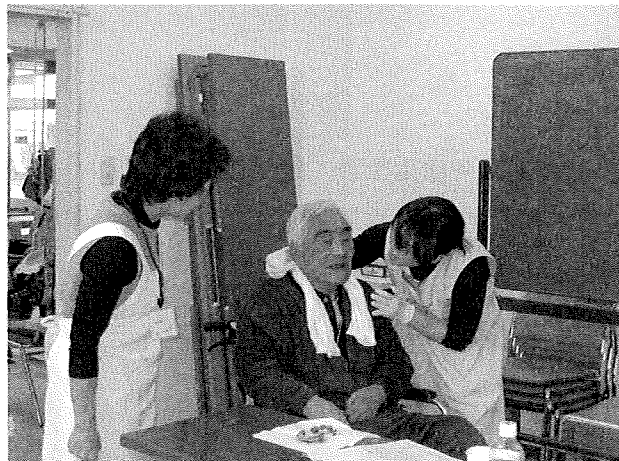
2. 見学日程

日にち	見学者氏名	担当歯科衛生士（緊急連絡先）
2月1日（月）	青柳・立川	江崎カヨコ・天本和子（09071639691）
2月2日（火）	白水・西木	江崎カヨコ（09031946255）
2月3日（水）	橋本・河野	橋爪和恵（09082205832）
2月15日（月）	久保・梶原	橋爪和恵
2月18日（木）	柴田・樋口	江崎カヨコ
2月22日（月）	児玉・上村	江崎カヨコ

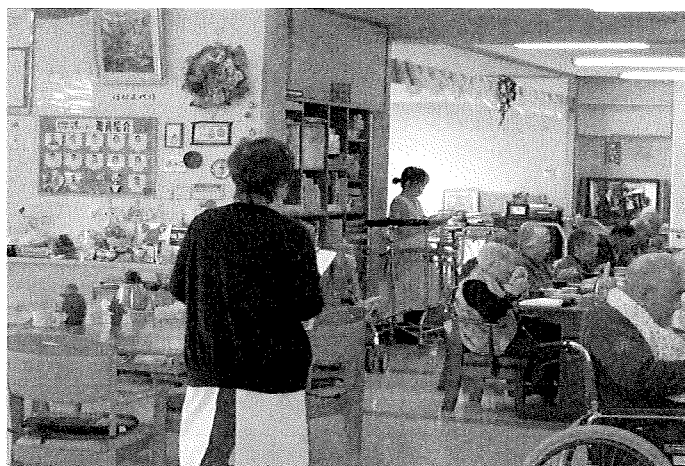
3. タイムテーブル

時間	内容
10:00～11:40	事務連絡 口腔リハビリテーション
11:45～12:00	食前の健口体操（職員担当）
12:00～12:30	摂食状況観察・指導
12:30～13:30	歯磨き指導・ケア
13:30～14:00	事務処理（実施記録）

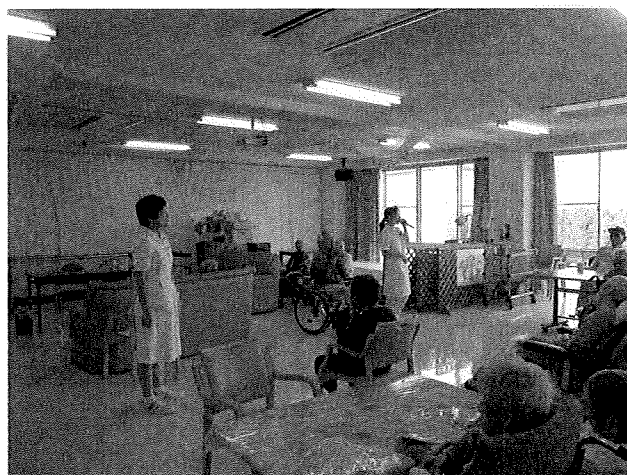
## 通所施設での歯科衛生士見学会



モニタリングの見学



食事風景の見学



集団の健康教育

## 通所施設での介護予防 口腔機能向上サービス見学会アンケート

福岡県歯科衛生士会：モデル事業委員会

平素から会務にご協力ありがとうございます。今回は施設での見学会に参加していただき感謝しています。今後の事業展開のために感想をお聞きしたいと思い事後にはなりましたがアンケートにご協力をお願いします。回答はお手数ですが歯科衛生士会までFAXしてください。092-741-9036

- 1) 今回の見学会に参加した理由をお聞かせください。

- 2) 参加して学ぶことができた事について教えてください。

\*  
\*  
\*  
\*  
\*

「介護予防」の重要性を改めて認識し、口腔機能向上サービスの重要性を改めて認識し、今後の事業展開のために積極的に取り組んでいきたい。

- 3) 今後どのように活かしていきたいですか

\*  
\*  
\*

施設での見学会に参加し、口腔機能向上サービスの重要性を改めて認識し、今後の事業展開のために積極的に取り組んでいきたい。

- 4) 今後どのような見学会の企画だったら参加したいですか

\*  
\*  
\*

施設での見学会に参加し、口腔機能向上サービスの重要性を改めて認識し、今後の事業展開のために積極的に取り組んでいきたい。

- 5) 今回のような見学会に参加すると実際のサービスを行うことができると思われませんか

はい ・ いいえ

- 6) 口腔機能向上サービスを提供できる歯科衛生士を育成するために必要なことは何だと思いませんか

( ) 研修 ・ ( ) 実習 ・ ( ) 実践研修 ・ ( ) その他

その内容は

ご協力ありがとうございました。分からないことがありましたら担当久保山までお尋ねください。